

平成 28 年 6 月 17 日

「平成 28 年度アジア水環境改善モデル事業」の対象事業に採択

このたび、当センター、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング(株)、鈴木産業(株)が共同で提案した「インドネシア国におけるエアレーターを活用した産業排水の集合処理事業」が「平成 28 年度アジア水環境改善モデル事業」の対象事業として採択されました。

☞参照：<http://www.env.go.jp/press/102657.html>

～ 「アジア水環境改善モデル事業」について ～

環境省では、政府の成長戦略の一環として、我が国の民間企業が有する技術（中小規模生活排水処理や産業排水処理、水域の直接浄化、モニタリングなど）を活かしたアジア域内の水ビジネス市場への進出を支援する目的で、平成 23 年度から「アジア水環境改善モデル事業」を開始しています。

本事業は、我が国の民間企業による、水質汚濁が深刻化しているアジア・大洋州諸国の水環境改善に関して具体的な海外展開の計画のある事業について、実現可能性調査の実施等の支援を行うことを通じ、アジア・大洋州諸国の水環境の改善を図るとともに、モデル事業を通じて把握した事業化に当たっての課題等を事例として、水環境改善ビジネスの海外展開促進のための今後の施策の在り方等を検討するものです。